

令和2年度 吉賀町防災訓練

～男女共同参画の視点で考える防災～

災害は想定外に起きる

災害は、いつ、どこで起きるかわかりません。

阪神淡路大震災(1月17日 3連休明けの火曜日 午前5時46分)

早朝、多くの人が自宅にいたが、就寝中、あるいは起床後まもなくで外出の準備ができていない…

東日本大震災(3月11日金曜日 午後2時46分)

平日の日中、職場・学校・保育所…**家族がバラバラ**、地域には**女性・高齢者が多い**…

熊本地震(4月14日木曜日 午後9時46分～28時間後～4月16日土曜日 午前1時25分)

同じ地点で**震度7の地震が2回観測されるのは地震観測史上初めての事例**…

コロナ禍であろうと、災害は待ってくれません。

災害対応にも
女性の視点が
必要とわかってほしい

少子高齢化が進み、支援が必要な人は増え、支援する人は不足…
今までのやり方の限界…

大規模災害時には行政機能がマヒすることを前提に、住民の皆さんに
自助・共助の力をつけておいてもらう必要があります。

災害対応を、別の視点(例えば、女性の視点)で
主体的に考えることが求められています。

日時 : 令和2年10月25日(日) 午前9時から正午まで

※午前8時30分に開場します。

感染症対策のため、検温及び受付票の記入があります。

早めにご来場くださいますようお願いいたします。

場所 : 吉賀中学校体育館

- * 動きやすい服装でお越しください。
- * マスク着用でのご参加をお願いします。
- * 室内履きをお持ちの方は ご準備ください。



主催: 吉賀町

